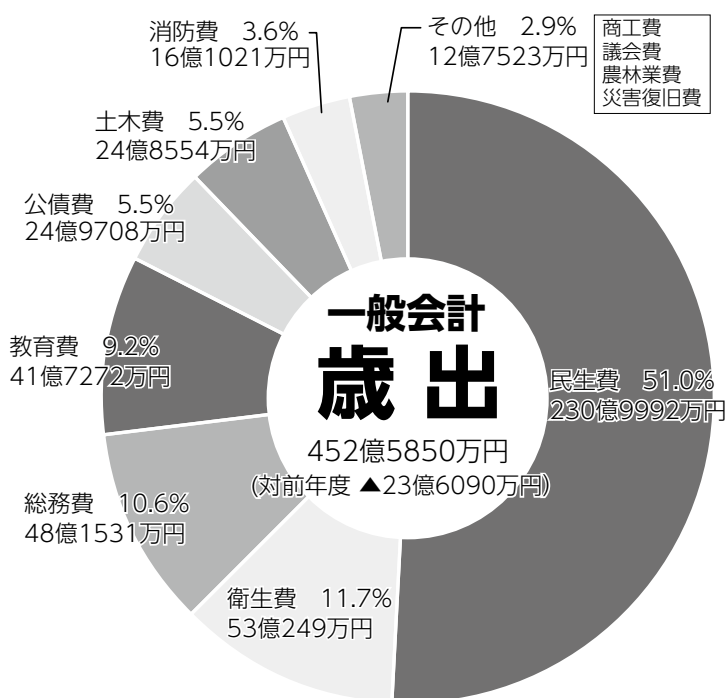


令和4年度決算報告

単年度収支は引き続き黒字

家計における収入・支出・借金・貯金にあたる、歳入・歳出・市債・基金の状況など、令和4年度一般会計の決算についてお知らせします。

固財政課 (内線335)



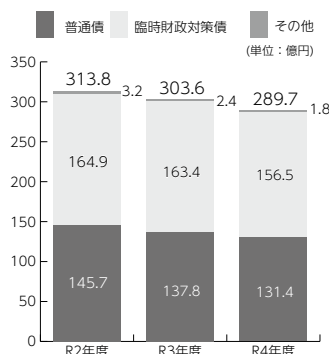
■市民一人あたりに計算すると

令和4年度の一般会計決算を、今年3月31日現在の住民基本台帳人口に基づき、市民1人当たりの額に換算すると下表のとおりになります(目的別の額)。

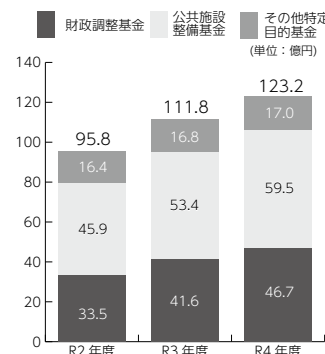
民生費 214,452円	衛生費 49,227円	総務費 44,704円	教育費 38,738円
公債費 23,182円	土木費 23,075円	消防費 14,949円	商工費 6,057円
議会費 2,866円	農林業費 2,857円	災害復旧費 58円	合計 420,165円

市債残高は減少、基金残高は増加

■一般会計の市債残高の状況



■一般会計の基金残高の推移



※用語チェック!

市債 国や金融機関から借り入れたお金

基金 公共施設の建て替えなど、決められた目的で使うために積み立てているお金

実質収支 歳入歳出の差引額から翌年度へ繰越すべき財源を除いた収支額

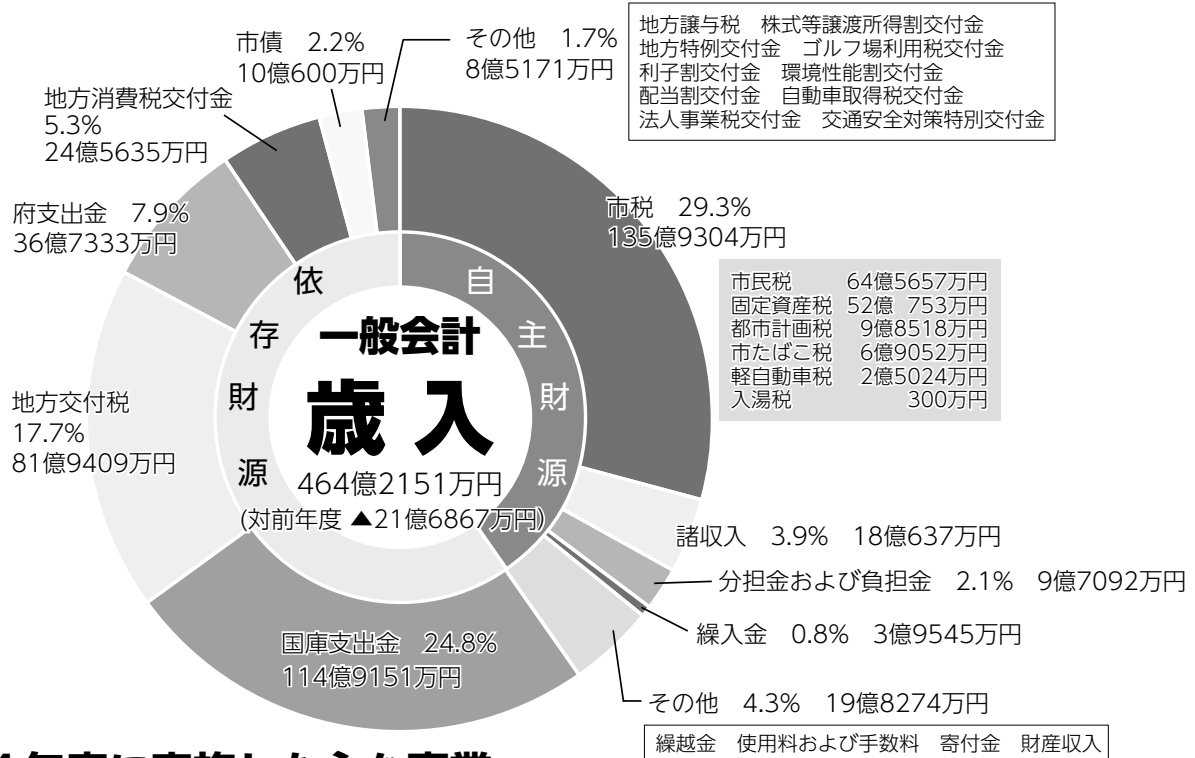
財政状況を「見える化」した資料を公表しています

本市の財政状況を表す数値や指標を、図表などを用いてわかりやすく解説した資料を令和3年度決算分まで公表しています。地方公会計制度に基づく財務書類とあわせて、市ウェブサイト(財政課のページ)でご覧いただけます。なお、令和4年度決算の「見える化」資料と財務書類についても、作成次第、市ウェブサイトにて公表します。

■会計別歳入歳出決算状況

(単位：万円)

区分	歳入	歳出	差し引き	繰り越し	実質収支	
一般会計	4,642,151	4,525,850	116,301	20,714	95,587	
特別会計	財産区	4,449	4,449	0	0	0
	国民健康保険事業	1,251,141	1,224,150	26,991	0	26,991
	介護保険事業	1,182,161	1,168,802	13,359	0	13,359
	後期高齢者医療事業	218,342	211,939	6,403	0	6,403
	南河内広域行政共同処理事業	15,293	14,546	747	0	747
	計	2,671,386	2,623,886	47,500	0	47,500
合計	7,313,537	7,149,736	163,801	20,714	143,087	



令和4年度に実施した主な事業

- 新庁舎建設事業（設計業務、移転に伴う改修工事など）
≪ 2億 215 万円 ≫



- 地域経済活性化のためキャッシュレス決済消費喚起事業を実施
≪ 4億 9979 万円 ≫



- 市立幼稚園の保育室にエアコンを整備 ≪ 6063 万円 ≫



◆その他実施事業一覧

事業内容	費用
公立保育園の ICT 化	1411万円
一時預かり保育のお試しチケットを導入	61 万円
新型コロナウイルスワクチンの接種	7 億 5489 万円
(仮称) 多文化共生・人権プラザの整備 (令和5年度完成)	7065 万円
小中学校の余裕教室を活用した地域総合拠点 MINAYORU の整備	1140 万円
若者会議提案事業の実施	502 万円
物価高騰対策として水道基本料金を減免	3 億 858 万円

健全化判断比率は引き続き、健全な状態を維持

■本市の令和4年度健全化判断比率

指標	本市比率	早期健全化基準 ※4
実質赤字比率 一般会計などの赤字の割合を示した指標	— ※ 1	12.13%
連結実質赤字比率 国民健康保険などの公営事業会計も含めた赤字の割合を示した指標	— ※ 1	17.13%
実質公債費比率 市債（市の借入）の償還による財政負担の度合いを判断する指標	-1.0% ※ 2	25.0%
将来負担比率 自治体が標準的な行政活動を行うために必要な一般財源総量に対する将来的な負担（市債などの借入残高）の割合を示した指標	— ※ 3	350.0%

- ※ 1 全会計の実質収支の合計で赤字が発生しておらず数値がないため、「—」表記。
- ※ 2 令和2年度～令和4年度の3カ年平均の数値。
- ※ 3 将来の負担が発生していないため、「—」表記。
- ※ 4 この数値を上回ると、法的に財政の健全化に取り組まなければならないと国が定めている基準。

令和4年度

水道事業・下水道事業会計決算報告

閩上下水道総務課〔公(24)1201〕

水道事業

災害対策事業として甘南備・龍泉河南送水管及び水道管布設替え工事等を、老朽化対策事業として不動ヶ丘町水道管布設替え工事等を行いました。

水道事業収益(収益的収入)は、前年度に比べて6.8%の増となりました。なお、給水収益については、物価高騰に伴う支援対策として水道料

金の減免を行った影響により、前年度に比べ13.0%の減となりました。

水道事業費用(収益的支出)は、電気代高騰による動力費および光熱水費の増や、滝畑ダム漏水による受水費の増などにより、前年比で、5.2%の増となりました。

この結果、収益的収支は2億1410万円の純利益が生じたので、前年度繰越利益剰余金1億4016万円

とその他未処分利益剰余金変動額1億円を合わせた令和4年度末の当年度未処分利益剰余金は、4億5426万円となります。

また、資本的収支の不足額4億8937万円は、当年度分消費税資本的収支調整額7464万円、建設改良積立金1億円および過年度分損益勘定留保資金3億1473万円で補てんしました。企業債の年度末残高は42億5290万円です。

下水道事業

下水道事業収益(収益的収入)は前年比で2.6%の減、なお使用料収益については前

年比で2.0%の減となっています。下水道事業費用(収益的支出)は前年比で、0.9%の減となりました。

この結果、収益的収支1億7083万円の純利益が生じました。前年度繰越利益剰余金の2994万円を合わせた令和4年度末の当年度未処分利益剰余金は、2億77万円となります。

また、資本的収支については、下水道整備工事等を行い、収支差引きで9億9074万円の不足が生じたので、当年度分消費税資本的収支調整額5629万円、過年度分損益勘定留保資金324万円、当年度分損益勘定留保資

金7億5578万円、繰越利益剰余金処分額2994万円および当年度利益剰余金処分額1億4549万円を補てんしました。

企業債の年度末残高は134億3889万円です。

■未整備地域の早期解消をめざして

下水道事業は、生活排水100%適正処理を早期に達成するために、公共下水道事業と公共浄化槽整備推進事業の2つの手法を活用し、生活排水処理施設の整備を進めています。投資を抑制し、効率性の高い浄化槽を併用することで、本市の生活排水対策全体の財政リスクの低減を図っています。

公共下水道事業

・大井処理区11.84ha、狭山処理区2.81haの汚水面整備

※令和4年度末の処理区域内人口は10万1584人(前年度10万2108人)と減少し、人口普及率は94.3%(前年度94.1%)となりました。

公共浄化槽整備推進事業

・13基の公共浄化槽を設置

(単位:万円)

水道事業会計決算

収益的収支 (消費税抜き)		資本的収支 (消費税含む)	
収益		収入	
営業収益	159,224	企業債	54,000
営業外収益	86,569	工事負担金	8,567
		他会計繰入金	1,786
		その他資本的収入	4,301
計	245,793	計	68,654
費用		支出	
営業費用	220,138	建設改良費	102,337
営業外費用	4,245	企業債償還金	15,254
計	224,383	計	117,591
当年度純利益	21,410	差し引き	△48,937

水道事業貸借対照表

借方		貸方	
資産の部		負債の部	
固定資産	2,356,458	固定負債	460,140
流動資産	241,764	流動負債	59,641
		繰延収益	910,337
計	2,598,222	計	1,430,118
		資本の部	
		資本金	972,542
		剰余金	195,562
		計	1,168,104
合計	2,598,222	合計	2,598,222

(単位:万円)

下水道事業会計決算

収益的収支 (消費税抜き)		資本的収支 (消費税含む)	
収益		収入	
営業収益	143,781	企業債	53,490
営業外収益	154,150	分担金	980
特別利益	3,364	負担金	1,159
		他会計出資金	33,491
		補助金	25,982
計	301,295	計	115,102
費用		支出	
営業費用	260,965	建設改良費	95,766
営業外費用	23,245	企業債償還金	118,237
特別損失	2	国庫補助金返還金	173
計	284,212	計	214,176
当年度純利益	17,083	差し引き	△99,074

下水道事業貸借対照表

借方		貸方	
資産の部		負債の部	
固定資産	4,437,059	固定負債	1,233,998
流動資産	87,351	流動負債	164,872
		繰延収益	2,096,553
計	4,524,410	計	3,495,423
		資本の部	
		資本金	868,139
		剰余金	160,848
		計	1,028,987
合計	4,524,410	合計	4,524,410